

# 平成30年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

施設名	大和市コミュニティセンター深見南会館
指定管理者	大和市コミュニティセンター深見南会館管理運営委員会 会長 村上法芳
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日

## 1. 事業報告概要

### 【業務実施状況】

- ・センターの使用の承認に関する業務

室名	件数	使用時間	使用人数	使用料
学習室	136	274	832	22,000
休養室	443	1,052	2,919	98,700
実習室	40	140	233	700
集会室	460	1,269	6,878	298,600
保育室	297	566	2,082	118,200
<b>合計</b>	<b>1,376</b>	<b>3,301</b>	<b>12,944</b>	<b>538,200</b>

- ・センターの維持管理に関する業務

午前10時から午後5時30分までの職員の配置、建物の定期点検及び保守管理、小破修繕の実施、物品の管理等について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・地域の特色を活かした地域コミュニティの推進を図る業務（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
講話「若さの秘訣教えます あなたの○○○○大丈夫？」	6/16	24名
七夕の集い及び防災のおはなし（児童館共催）	7/7	133名
伝承料理教室	8/18	12名
敬老のつどい	10/28	131名
コミュニティ音楽館	11/10	50名
クリスマス会	12/8	147名
男性料理教室	2/9	12名

## 2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	4,475,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の 給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,003,472
雑入 (預金利息等)	16,207	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施 のために支出した金額)	328,396
		研修費 (指定管理者が職員の資質向上のた めに実施した研修等費用の金額)	0
		管理運営費 (光熱水費や消耗品、修繕等、電話 代等、施設の維持管理のために支出 した金額)	2,033,380
収入計 (①)	4,491,207	支出計 (②)	4,365,248
収支決算	125,959		

## 3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成31年3月に使用者アンケートを実施し、意見聴取を行いました。

評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・施設の使用許可事務については、条例等に則り適切に行われています。
- ・市で実施した使用者アンケートでは、スタッフの対応について、回答者の約89%から「満足」との評価を得ており、前年度から引き続き高い評価を維持していることは評価します。
- ・使用者からの要望に対し、使用団体との意見交換会を通じて検討結果を配布する等、使用者とのコミュニケーションを取りながら、利便性向上に努めています。

評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・敬老のつどいを始めとした様々な自主事業を実施し、地域コミュニティの醸成を図っています。
- ・引き続き、事業の継続とともに事業の見直しを行い、更なる地域コミュニティの醸成を図ってください。

評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・日常の清掃が適切に行われていることに加えて、7月に使用者と合同で会館清掃を行う等、地域全体での施設維持への取り組みが見られます。
- ・有事に備えて非常食や発電機等を用意しており、災害時であっても来館者の身の安全を確保できるよう取り組んでいる点は大変評価できます。

評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・会長が中心となって施設の状況に目を配り、施設の管理を安定して行う体制を維持しています。
- ・財務状況は、施設の管理運営を安定的に行う上で十分なものと判断しています。
- ・指定管理会計の収支決算は良好な状況です。剰余金については、使用者の利便性向上のために拠出することを心掛けてください。